

# 大規模な学校統廃合は、急がず、慎重に



川端 忠義

**川端** 高校再編の強行、学校統廃合の推進も、政府の学校・教育リストラ（学校をつぶして経費削減する）のために行われていると思う。市長は、熊本県高校再編関係市町村長等連絡協議会長として、高校再編の強行についてどう思われているか。

**市長** 高校再編は、県教育委員会が一方的に計画案を出して、地域の実情は聞いていません。地域に愛されない新しい学校をつくったとしても、子どもたちのためになるか一番の心配です。

**川端** 小中学校の統廃合にあたって、国は1学校12学級から18学級を適正規模としているが、本当に教育効果をあげることができるのか。「グラス・スミス曲線」（下表）では、「小規模学級ほど学力が高い」という研究成果が出ているが。

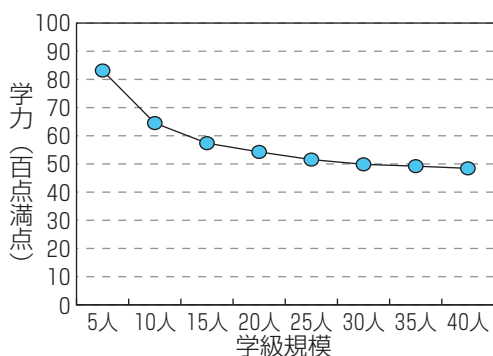
**教育長** これは、学問的に証明されたもので否定はしませんが、このグラフは、学力だけを示しています。4中学校を3校にして、8校も廃校する大規模な学校統廃合は、急がずに慎重に考えるべきではないか。

**川端** 阿蘇市の11小学校を4校に、

**教育長** 耐震化を急がなければならぬ危険な校舎もあります。よく説明して理解を得て進めたいと思います。

**川端** 耐震化と統廃合は区別して考えるべきで、耐震化対策こそ急ぐべきではないか。阿蘇の豊かな自然を活かし、小さくても高い学力、特色ある学校づくりで、過疎化や人口減少の克服をめざす教育条件の整備を、今こそ積極的に進めるべきではないか。

学力と学級規模の関係（グラス・スミス曲線）



(注) グラス・スミス曲線 (1982年)

アメリカ・コロラド大学の研究者、グラスとスミスが共同して、50年間にわたる300校のサンプルを用いて、学級規模と学力の関係を表したものである。

# 敬老会の対象年齢はどうなるのか



井手 明廣

から検討してまいります。

中央病院について

**井手** 中央病院の建て替え、建設懇話会の報告書はまとまったのか。

**江藤市民部長** 答申書が、3月23日に市長のほうに提出されましたので、それを踏まえ、推進準備室を設置し、きめ細かに推進していきます。

**井手** 新しい病院ができることによって、地域の病院との兼ね合いはどうか。

**岡田阿蘇中央病院事務局長** 二次救急を主に考えており、地域の医師会と重々対応しながら連携を図ってまいります。

中通生活改善センターについて

**井手** 何年に建てられ、何の事業で建設されたのか。

**岩下教育委員会事務局長** 昭和55年度に国の山村振興特別事業で建設されました。

**井手** 新しく中通公民館が建設されたので、取り壊しをして、その辺りを公園化したらどうか。

**教育委員会事務局長** あと8年ほど償還期間が残っていますが、時期を見て、地域の皆さんと相談をしながら検討してまいります。



中通生活改善センター

他に「大型ブローラー飼養施設誘致について」質問がありました。

# 県道内牧・坂梨線整備に全力支援を



藏原 博敏

**藏原** 県道内牧・坂梨線の整備については、数十年来、地域の方々の

悲願にもかかわらず、様々な事情で取り残されて今日に至っている。一の宮地区の中で、東北部の主要な道路でありながら、大型車両も通行できない有様である。過去、部分的に改良工事が行われ、その痕跡も残っているが、路線の整備を再開する場合、その位置付けは新規事業、それとも継続事業になるのか。

**塚本建設課長** 三野地区については、昭和52年からバイパス構想として着手されましたが、地権者の同意が得られず中止という状況になっています。県土木部の見解では中止とした場合、新規事業になるといった回答でした。

**藏原** 三閑地区の前に新設された道路があるが、この事業の継続にはならないか。

**建設課長** この区間約260mは、平成2年から3年に改良済みとなっています。



県道内牧・坂梨線（古城三閑地区）

**藏原** 最近、関係住民の方々が熱心に道路の改良運動を展開されている。一挙に関係集落の同意をとり、全線整備は困難が予想されるが、受け入れの整った地区から改良を行い、そのつなぎ合わせで全線整備にもっていく方法が現実的と思うが。

**建設課長** 市としては、地域の生活道路として利便性の向上を図るうえでから用地交渉ができる所については、県に強く要望していきます。

他に「大蘇ダム関連について」質問がありました。

# 公衆トイレの整備は



市原 新

**市原** 波野総合グラウンドのトイレについては30年を経過している。水洗トイレに改修する計画はあるか。

**岩下教育部長** トイレの施設も老朽化している現状ですが、浄化槽にすれば経費的にも維持費が嵩んできません。必要な部分から適宜整備したいと思います。

**市原** 市民だけでなく市外からも合宿場として利用されている。不愉快な思いのないトイレに改修してもらいたい。

**教育部長** 不愉快を感じられる部分もありますが、現状を見ながら対応したいと思います。

**市原** 旧遊雀小学校グラウンドのトイレの管理はどうしているのか。

**教育部長** グラウンドの草刈り、砂等の補充は適宜実施していますが、トイレについては現在使用される状態ではなく、地元の方々と維持管理を含め検討したいと思います。

**市原** 旧遊雀小学校のトイレが東側と西側にある。50年を経過して破



波野総合グラウンド管理棟内にあるトイレ

損等大変見苦しい状況にあるが。  
**教育部長** 現在、トイレは使える状態ではありません。封鎖等で対応したいと思います。

## 有害鳥獣駆除対策について

**市原** 21年度の新規対策は。

**山口農政課長** 有害鳥獣捕獲奨励金として、新たに猪の捕獲に対し、阿蘇市独自で1頭当たり3千円の助成を考えています。なお、昨年より猿については1頭当たり3万円、鹿については1頭当たり8千円を県と2分の1の負担割合で助成しています。